English to Japanese translation

# About sexualized violence, boundaries, consent, supports and resources at UVic

## UVicはあなたをサポートします

UVicはキャンパス内での[性的暴力](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/definitions/index.php)の防止に全力で取り組んでいます。私たちは、どのような性的暴力に関する学習会をはじめ、リソースやサポートが利用できるのかを皆さんに知っていただきたいと考えています。性的暴力リソースオフィス（Sexualized Violence Resource Office《SVRO》）は公平・人権室（Equity and Human Rights）内にあり、性的暴力の被害を受けた学生だけでなくスタッフ、教職員すべてに対して支援と選択肢を提供しています。

## UVicが期待すること

私たちは、UVicが安全でインクルーシブだと感じられる場所でありたいと願っています。これを達成するには、すべての人がUVicの[性的暴力](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/definitions/index.php)の防止および対応に関する[ポリシー](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/resolution-options/index.php)ならびに[カナダの関連法規](https://laws-lois.justice.gc.ca/eng/acts/C-46/index.html)を認識し、理解することが必要不可欠です。

性的暴力はさまざまな形をとり、カナダだけでなく世界各地で社会的な懸念となっていることは周知の事実です。UVicは性的暴力を容認しない立場です。すべての人には、性的暴力のない環境で生活し、学び、働くという基本的人権があります。

## 留学生が知っておくべきこと

* [性的暴力](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/definitions/index.php#ipn-sexualized-violence)はUVicでは禁止されています。
* 性的暴力の被害に遭った場合、留学生も国内の学生と同様の権利があります。
* 性的暴力を受けたとしても、あなたに非はありません。
* 秘密厳守のサポートとアドバイスが受けられます。
* 助けを求めても問題ありません。助けを求めても一時的な在留資格に影響することはありません。

## UVicでは、あなたには以下の権利があります。

* 尊厳と敬意を持って扱われること。
* どのような性的・親密な行為を行うか、自分で境界線を定め、選択する。
* あなた自身またはあなたの知り合いが性的暴力の被害を受けている場合は、[サポート](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/get-support/on-campus/index.php)を受ける。

## UVicの大学関係者は必ず次のことを行う必要があります。

* 他者との関わりにおいては、敬意をもって接し、[同意](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/consent/what-is-consent/index.php)を実践する。
* UVicの[性的暴力防止および対応ポリシー](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/resolution-options/index.php)に記載されている、UVicが期待する行動について把握しておく。
* 期待される内容について確信が持てない場合は、質問をして詳細を確認する。
* 文化の違いは、UVicが性的暴力と定義する行為の言い訳にはならないことを理解する。

## 質問や懸念

ここでは、留学生が[性的暴力](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/what-is/index.php)に関して抱く可能性のある具体的な質問や懸念に対する回答をいくつか紹介します。この文書には、性的暴力と同意に関する基本的かつ重要な事柄が記載されています。この重要な情報は、簡体字中国語、ペルシア語、日本語、韓国語、フランス語、スペイン語に翻訳されています。

### Q1. 性的暴力とは何ですか？

回答： UVicは性的暴力を次のように定義しています。

* 個人の性別や性的アイデンティティ、性自認、性表現を狙った行為、または性的な手段を通じて行われる、あらゆる同意のない、望まない行為のこと（実際の行為、未遂、または脅迫を含む）。
* オンライン、ＳＮＳ、口頭、書面、視覚などあらゆる形態や手段のコミュニケーション、あるいは身体的な接触を通じて行われる一連の行動。
* 性的指向、性別、性表現、性自認に関係なく、個人の間で起こりうる。
* 現在または過去に親密な関係にあった者同士、親密でない関係にあった者同士（知人、友人、同僚など）、そして見知らぬ者同士の間で発生する可能性のあるもの。

### Q2. UVicの定義によれば、性的暴力の例にはどのようなものがありますか?

回答： 性的暴力にはさまざまな形態があり、直接的な身体的接触を伴う場合と伴わない場合があります。つまり、性的暴力は口頭、書面、画像、オンラインのいずれでも発生する可能性があります。性的暴力には次のような行為が挙げられます。

* 性的暴行
* 性的搾取
* セクシャルハラスメント
* ストーカー行為
* [ステルシング](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/definitions/index.php#ipn-additional-definitions)
* 公の場での露出行為
* のぞき行為
* 不適切な性的コメント
* 写真またはビデオに写っている本人の同意を得ずに、性的に露骨な人物の画像、写真、またはビデオを配布すること。

UVicは、さまざまな有害行為に対処し、防止するために、性的暴力の定義を意図的に幅広く設定しています。これは他の機関や地域、国によっては異なる場合もありますので、[UVicの定義](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/policy/definitions/index.php)と上述の形態を読み理解することを奨励します。

この定義や例について質問がある場合は、ＳＶＲＯにお問い合わせください。私たちは質問にお答えし、サポートを行います。

### Q3. 性的暴力がカナダを始めとする多くの国々でこれほど問題になっているのはなぜですか？

回答： 性的暴力は意識的か無意識的かを問わず、差別的な考え方や態度が原因で発生します。女性と少女が性的暴力を受ける頻度が男性や少年に比べてはるかに多いのは、女性が男性より劣っているという性差別的な信念が根底にあるからです。このような考え方は、特に人種、セクシュアリティ、市民権に関する他の信念体系と絡み合うことで、一部の人々が他の集団よりも頻繁に性的暴力を受ける一因となります。

たとえば、性差別と人種差別が密接に関わっているため、先住民の女性、少女、そしてトゥースピリットの人々は、白人女性よりも性的暴力の被害にあう可能性が高いことがわかっています。同じことが移民や難民の女性の性的暴力の発生率の増加にも当てはまります。性別、人種、市民権のステータスにより、白人女性とは異なる形で、より頻繁に被害にあう可能性があります。性的暴力の発生を防ぐには、あらゆる有害な態度や信念に立ち向かう必要があります。

人種、民族、性別、ジェンダー、性的指向、年齢、出身国といった個人のアイデンティティの要素は、性的暴力が人々に与える影響を左右することがあります。たとえば、ためらわずに名乗り出て、支援を求める人もいれば、名乗り出ることに抵抗や不安を感じる人もいます。UVicのゴールは、個人のアイデンティティに関係なく、誰もがサポートを求められる環境を作ることです。

## 境界線を引き、尊重する

他人の境界線を認識して尊重することは、同意を実践する上で重要なことです。個人的な境界とは、私たち一人ひとりが他人からどのように扱われたいかについて抱く一連の期待です。たとえば、境界内には、多くのパーソナルスペースが必要な場合や、他の人に触れられたくない場合などがあります。私たち一人ひとりには個人的な境界があり、それが尊重される権利があります。

境界は人によって異なりますが、文化によっても異なります。たとえば、文化によっては、挨拶として頬にキスをするのが適切な場合もあれば、ハグを交わすのが普通だと感じる場合もあります。習慣は重要ですが、個人の境界を尊重することほど重要ではありません。ほかの人が頬にキスされたりハグされたりしたいと思っていると勝手に思い込まないようにすべきです。その代わり、相手に不快感を与えないよう、常に同意を求めることが重要です。

あなたの言うことを聞いてくれなかったり、あなたの境界を尊重してもらえない場合は、「代わりに握手をしてもいいですか？ ハグされるのはあまり好きじゃないんです」などと声を上げて境界を設定することができます。相手が境界を表明したら、その人のニーズに耳を傾け、尊重することが重要です。

こちらはお茶を例に、同意と境界についての基本を説明する[短いビデオ](https://youtu.be/fGoWLWS4-kU?si=ox9LldVNtcb8f-Jq)です。

互いを尊重し、同意について明確に理解した上で会話をすることは、性的暴力を防ぐ重要な方法です。これには、オンラインでだけでなく対面での交流や、他の学生、スタッフ、教員をはじめ大学関係者との交流も含まれます。尊重と同意というテーマに馴染みがない場合、またはカナダで何が適切または不適切な行動とみなされるか分からない場合は、留学生、スタッフ、教員向けの追加情報を[こちら](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/consent/what-is-consent/index.php)に掲載しています。

## 性的暴力リソースオフィス（ＳＶＲＯ）

UVicのＳＶＲＯは、性的暴力の被害に遭った人々を支援するためにあります。私たちは、親身に耳を傾け、情報やアドバイスを提供し、適切な支援につなげます。こうした支援は通常、あなたが被害を打ち明けてから行われます。**事実を打ち明ける**とは、単に性的暴力の被害を共有することを意味します。詳細のいくらかでも分かると、ＳＶＲＯはあなたの状況に関連するオプションとサポートを特定できるようになります。事実を打ち明けたら、その後のことを決めるのはあなたの意思に委ねられます。

事実を打ち明けることは**被害届**を出すこととは異なります。被害届は、大学の調査や加害者の処分を望む場合に提出する正式な手続きです。これは警察の捜査とは異なります。

あなた自身またはあなたの知り合いが性的暴力を受けた場合は、次のことができます。

* [匿名で事実を開示](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/get-support/on-campus/index.php#ipn-anonymous-disclosure)する。
* 詳細および対面での開示については、電話、Eメール、直接訪問などを通じて公平・人権室（Equity and Human Rights）の[性的暴力リソースオフィス](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/get-support/on-campus/index.php)（ＳＶＲＯ）までお問い合わせください。
* サポートしてくれる人を同伴してください。

あなたがＳＶＲＯと共有する情報は機密として扱われます。

留学生が利用できるリソースについて質問がある場合は、[国際留学生センター（International Centre for Students）](https://www.uvic.ca/international-experiences/contacts/meet-the-ics-team/index.php)までお問い合わせください。

[利用できる他のサポート](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/get-support/on-campus/index.php)

## 事実を打ち明けられた場合の対処方法

相手が性的暴力に逢ったことをあなたに打ち明けた場合、おそらくその人は支援を必要としているからでしょう。信頼して、自身の経験を打ち明けてくれた場合、最善の策は次のようになります。

* その人を信じてあげましょう。それはあなたができる最も心に寄り添えることの一つです。
* 親切で思いやりの心を持ちましょう。たとえば、「そのようなことが起きて、本当に辛いですね」と言ってもいいでしょう。
* その人に何が必要か尋ねます。その人が短期的に何が必要かを把握し、どのようにサポートできるかを正直に伝えましょう。本人が次に何をするか決めたら、それを尊重してください。
* 秘密にしておきます。本人の承諾なく、その人に起こった出来事を他者に漏らさないでください。心配な場合は、ＳＶＲＯに連絡し、秘密裏にアドバイスを受けてください。場合によっては、その人の秘密を漏らさなければならないこともあります。たとえば、同じことが再び起こったり、他の人に起こったりする可能性があると懸念される場合などです。その場合、最善の方法について説明いたします。
* ＳＶＲＯに連絡してください。ＳＶＲＯはビクトリア性的暴力センター（Victoria Sexual Assault Centre）、学生ウエルネス（Student Wellness）、暴力防止プロジェクト（Anti-Violence Project）などの他のサポートサービスに関する情報も含め、秘密厳守のサポートだけでなく選択肢や情報を提供することができます。

## 同意とは何ですか?

UVicでは、同意を「身体的または性的な接触や行為を始めること、そしてそれを続けることへの、自発的な合意」と定義しています。同意とは、関係するすべての人が言葉や行動を通じて、接触や活動に参加することに対して自由かつ相互に合意することを示すことを意味します。特定の性的接触や活動を開始する側が、常に同意を得続ける責任を負います。

## 同意の実践の仕方

UVicが同意をどのように定義するかを知ることは重要ですが、日常生活でそれを実践する方法も知っておくことが重要です。これには以下が含まれます。

* **明確なコミュニケーション** － 自分が何を望んでいるかを明確かつ具体的に伝えることで、相手もそれを望むかどうか、十分な情報を得た上で選択することができます。
* **行動する前に尋ねる** － デートややり取り・振る舞いの始めだけでなくその最中にも、特に次の行動に移る前に、相手が何を望んでいるのかを尋ねてみましょう（例：手を握る前に許可を求め、その後にキスしたくなったらそれも尋ねてみましょう）。
* **責任をもつ** － 何か行動（例えば、ハグやキス）をしたいときは、同意を求める責任があります。
* **境界線を尊重する** － 相手が境界を（口頭や身振り手振りで）示したら、今やっていることを止めて、相手の言うことによく聞き、相手の選択を尊重する必要があります。自分の思い通りにするよう相手に圧力をかけることは、決して許されることではありません。
* **拒否を受け入れる** － 「ノー」と言われたら、すぐにやめましょう。相手は何かをしたくないのかもしれませんし、最初は同意していても、後で気が変わることもあるのです。これは相手とあなたの権利です。
* **身体のシグナルを学ぶ –** 人は言葉や行動でコミュニケーションをとりますが、非言語的なシグナルを学ぶことは同意を実践する上で重要な部分です。
* **継続的な対話** – 同意は『はい』か『いいえ』のチェックボックスで表せるものではありません。意義のある同意には、関係の状態や性的履歴にかかわらず、明確かつ継続的でオープンな会話が必要です。
* **力関係を理解する** － 相手がプレッシャーを感じたり、強要されたり、威圧されたり、脅されたりしている状況では、同意は成立しません。

ろれつが回らない、意味が通じない、自力で立てない、意識を失っている、寝ている、嘔吐しているなどの状態であるならば、その人は判断能力を失っており、同意を与えることはできません。

人はアルコールや薬物の使用により、判断能力を失う可能性があります。アルコールやその他の物質は、情報を処理したり問題を解決する能力を阻害し、その結果、同意を実践する能力に影響を与える可能性があります。

トラウマ反応（過去の辛く、動揺する、あるいは恐怖を伴う出来事を再体験すること）により判断力を失う人もいます。そうした人は、まるで凍りついたように動けなくなったり、普段とは違う行動をとったりして、周囲で何が起こっているのか理解できないように見えるかもしれません。

## アルコールと同意

UVicの学生が経験する性的暴力の多くの事例には、アルコール（時には他の薬物や物質）も関係しています。これは、アルコールが性的暴力を引き起こすわけではありませんが、アルコールをはじめこれらの物質の影響により人間関係が複雑になり、対人コミュニケーションが困難になることがあります。たとえば、お酒を飲むと、他者の非言語的コミュニケーション（目をそらしたり口を閉ざすことで不快感や同意の欠如を示すなど）を察知することが難しくなることがあります。アルコールや薬物を使用している場合でも、自分の行動に責任を持ち、相手に同意を求め、確実に同意を得る必要があります。

知っておくべきこと

* ＢＣ州では法的に飲酒や大麻の使用が許される年齢は１９歳です。
* 少量のアルコールでも抑制力が低下し、意思決定能力や境界線を認識して同意を実践する能力に影響を与えます。
* アルコールを摂取すると、同意に関する話をする能力や、言葉や態度による同意のサインの変化（例えば、目を合わせるか避けるか）に気づく能力に影響が出ることがあります。
* アルコールを過剰に摂取したり、他の物質と併用することは、同意を示す能力に影響を与える可能性があります。

酔っていることや薬物の影響下にあることは同意を実践しない言い訳にはなりません。同意を確認できないほど酔っていたり、薬物の影響下にある場合は、やっていることをやめる必要があります。

あなたがアルコールや薬物を使用しているときに相手があなたの境界線を越えたとしても、それは決してあなたのせいではありません。アルコールや薬物を使用したかどうかは関係ありません。性的暴力リソースオフィス（ＳＶＲＯ）はあなたをサポートします。

アルコール、大麻、その他の物質と同意に関する[詳細](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/consent/alcohol-consent/index.php)については、こちらをご覧ください。

## 日常的な慣習としての同意

私たちの多くにとって、他の人とのつながりを感じることは重要です。私たちは他の人との友情や恋愛関係を求めることがあるかもしれません。これらをどのように行うかは、文化によって異なります。ある文化では歓迎され、期待されることでも、別の文化ではそうではないかもしれません。思い込みをしたり、ボディランゲージを誤って解釈したり、他人の言葉のニュアンスを理解しなかったりすることは、異文化コミュニケーションや日常の交流でよくある間違いです。

明確なコミュニケーションと同意の実践は、相手を不快な気持ちにさせず、あらゆる種類の性的暴力を防ぐために不可欠です。たとえば、相手に敬意を払うには、身体的に近くに座ったり、肩に手を回したりする前に、まず相手に尋ねる必要があります。思い込みで動くのではなく、相手に「ハグしてもいい？」と聞いてみましょう。相手が反応しなかったり、不快そうにしたり、話題を変えたりした場合は、ハグすべきではありません。

他者との関係においては力関係があり、それが「はい」や「いいえ」と言ったり、自由に同意を与えたりする能力に影響を与えることがあることを心に留めておいてください。たとえば、大学院生の教員からデートに誘われたとき、学部生は「いいえ」と答えたらどうなるかという不安から、「はい」と答えなければならないというプレッシャーを感じるかもしれません。このような状況では、力のある立場にいる人は、そうでない人を不快な状況に陥れないようにする責任があります。

カルチャーショック、つまり新しい環境や慣れない環境にいることで感じる戸惑いは、つらい場合があります。これは特に、同意をはじめ交際、人間関係についてに関する新しい文化的な慣習を学び、どう振る舞うべきか探る際には、問題となる場合があります。ＳＶＲＯはあなたの味方です。もっと情報、リソース、サポートが必要な時は、秘密裏に私たちに相談することができます。

[**同意に関する教育とワークショップを開催しています。**](https://www.uvic.ca/sexualizedviolence/workshops/index.php)